

# ふらのの皮フ科

平成29年9月18日発行  
ふらの皮フ科  
病院誌発行委員会

## 带状疱疹とは

带状疱疹とはどのような病気なのか紹介します

### はじめに

带状疱疹という病名を一度は聞いたことがあるかもしれません。带状疱疹は水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症で、痛みをともなう皮疹が体に带状に生じる疾患です。近年带状疱疹を発症する患者さんが増えているため、今回はこの病気について説明します。

### 原因

带状疱疹は水痘・带状疱疹ウイルスが原因で発症しますが、このウイルスは水痘をひきおこすウイルスでもあります。このウイルスは水痘が軽快しても神経の奥に潜伏感染しており、体の免疫がおちてきたときに活性化し带状疱疹を引き起こします。

水痘・带状疱疹ウイルスはヘルペスウイルス科に属しています。ヘルペスという、唇に痛みをともなう水疱が生じる病気(単純

### 症状

带状疱疹はまず神経痛が4〜5日から1週間程度続いた後、水疱を伴った紅斑が出現しその後2〜3週間で水疱が痂皮化してきます。皮膚症状が良くなっても带状疱疹後神経痛と呼ばれる、痛みやしびれといった神経障害が何ヶ月もわた

### 疫学

带状疱疹は高齢者の病気

带状疱疹はまず神経痛が4〜5日から1週間程度続いた後、水疱を伴った紅斑が出現しその後2〜3週間で水疱が痂皮化してきます。皮膚症状が良くなっても带状疱疹後神経痛と呼ばれる、痛みやしびれといった神経障害が何ヶ月もわた

のイメージがあるかもしれませんが。実際50歳以上に多く、患者さんの7割を占めますが子供でも罹患することがあります。(図1)毎年60万人以上の人に発症し80歳までに約3人が一人が経験し約1%の人が再発すると言われています。

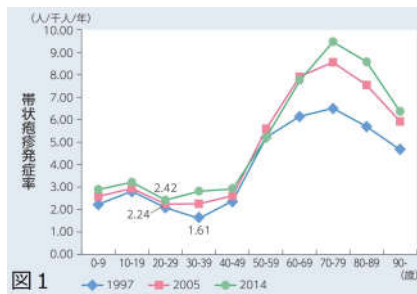


図1



図2

(HZS研究会報告より) 带状疱疹はウイルスに対する抗体価(免疫力)がさがってくると発症しやすくなる。

### 治療

治療の第一は抗ウイルス薬の内服です。内服により急性期の痛みや带状疱疹後神経痛を軽減します。しかし皮疹がでてから3日以内に飲まない効果が乏しくなります。つまり内服するのをおくるとその間にウイルスが神経などを傷害しウイルスがいなくなっても多くの障害が残ります。带状疱疹後神経痛が長期に残ることがあります。痛みが残る人に対しては症状に合わせて、痛み止めを調節して処方します。

### ワクチン

带状疱疹の患者さんは毎年増えてきていますが(図1, 2)、近年水痘ワクチンを投与することにより带状疱疹の発症が予防されることがわかりました。ワクチンを投与することにより

発症を予防し、たとえ発症しても带状疱疹後神経痛を軽減することができると言われていています。日本では従来使用していた、水痘ワクチンと同じものを投与しますので、ワクチンの安全性が高いことが知られています。

### 受付時間

当院の診療時間は月火木金は午前9:00〜12:00まで、午後は14:00〜17:00まで、土曜日は午前9:00〜12:00までです。水曜日、日曜日、祝日は休診日です。受付に臨時休診日を掲示しています。またホームページ(hifuka.okkaido.jp)にも休診日を載せておりますので、こちらも参考にして下さい。

